



Colorful

2015年7月22日発行



[発行人] 小河原義一 [編集・発行] TOHO会事務局

TEL 03-5333-5851 info@tohogakuen.com TOHO会第30号



TOHOKAI



www.tohogakuen.com/



「会長あいさつ～会発足から16年目を迎えて～」/新任役員のご紹介/2015年度TOHO会イベントのご案内
TOHO会「夢応援」奨学生の紹介/2014年度TOHO会活動レポート/東放学園キャンパスニュース
先生から卒業生へメッセージが届きました!/元気です! TOHO会/皆さまからの近況報告/ほか

会長あいさつ～会発足から16年目を迎えて～

TOHO会会長
小河原義一（1976年放送芸術科）



時の経つは早いもので、任期を何回繰り返したことか、16回目の定期総会も終え、3年任期の最後の年となりました。会発足前の旗揚げから17年という長い期間をTOHO会に費やしてきましたが、卒業生の皆さんからの力強い支えにも助けられながら運営に携わって来ることができました。今年は一区切りとなる任期の節目と共に、役員一同の結束力を誇示しながら学園のため、在校生のため、そして卒業生のために役立つべく行動を心掛けて参ります。今年度の事業計画は、会報誌「Colorful」の発行、奨学金支給の「夢応援」、そして学園祭に便乗して行っている「ホームカミングデー」の開催に、懇親会と抱合せての「留学生OB交流会ホームカミングデー」なるものも開催いたします。また、国内の地域TOHO会や、韓国、台湾のTOHO会の開催といったレギュラー企画も充実させたいと考えております。

新任役員のご紹介

手塚 麻里（1993年照明クリエイティブ科卒・北海道札幌市在住）



この度TOHO会の役員をやらせていただきました。在校生、卒業生、先生と気軽に情報交換や交流が出来るよう努めてまいりますのでよろしくお願いします。

崔 種眞（2001年放送芸術科卒・韓国ソウル市在住）



この度、韓国TOHO会会長としてTOHO会役員に就任致しました。今迄の韓国TOHO会は40代の会員が多くたのですが、最近は20代の若い会員が増えています。今後は更に活発な活動が出来ると思っておりますので、宜しくお願いします。

2015年度 TOHO会イベントのご案内

第10回韓国交流訪問 韓国TOHO会in SEOUL

韓国TOHO会が企画するイベントへの参加、日本留学フェアへの出展を予定しています。韓国在住の卒業生はもちろん、韓国に帰国中の在校生の方も参加出来ます。

ぜひご参加ください。

会場：韓国ソウル市内

★参加希望の方は同封ハガキにメッセージをご記入の上、ご返送ください。

開催
9月12日
(土)
19時より

台湾TOHO会

東放学園の台湾入試に合わせて、台北市内で開催されます。台湾在住、出身の卒業生の皆さまぜひご参加ください。

開催
11月21日
(土)
18時より

会場：台湾台北市内
参加費：無料

★参加希望の方は同封ハガキにメッセージをご記入の上、ご返送ください。

第3回静岡TOHO会

2009年1月の開催以来、7年ぶりに行われることになりました。静岡県在住、出身の卒業生の皆さま、世代や職業を超えて交流を深めませんか？ 参加お待ちしています。

開催
2016年
1月23日(土)
18時より

会場：静岡県静岡市内
参加費：無料

★各イベントの詳しいご案内は、TOHO会ウェブサイト、Facebook、Twitterで随時お知らせします。

今年度の活動がスタートしました！

卒業生支援活動事業

放送アナウンス科 昭和60年度卒 同窓会 宮本ムサシ（1986年放送アナウンス科卒）

2015年6月6日（土）/ 東京都新宿区・新宿ニューシティホテル

今年で卒業して30年を記念して行われた同窓会には早川先生、菊地先生の2名、卒業生24名、合計26名が参加。卒業生一人一人の近況報告では、アナウンスの勉強をしただけあってなかなかマイクを離さない人もいて大変盛り上がりました。しかし、それだけでは終わらず、さすが一期生。閉会後、学校を見学したいとわがままを言い出しホテルから学校へ移動。教室を見て回り思い出話や、写真撮影などをを行い全員が若々しい10代の笑顔に戻っていました。同窓生のみんな～～！楽しかったね～！



卒業生支援活動事業とは…

クラス会や同窓会を開く際、参加人数など一定の条件を満たしていれば、TOHO会の補助（一人当たる千円）を受けることができます。また、告知協力等で幹事さんをサポートします。詳しくは事務局までご相談ください！

第3回 北陸TOHO会in金沢&サウンドウォークin金沢 TOHO会事務局

2015年7月4日（土）/ 石川県金沢市・台場金沢駅前店

3月の北陸新幹線開通でアクセスが大変便利になった金沢で、4回目となる“サウンドウォーク”と、7年ぶりの“北陸TOHO会”が開催されました。サウンドウォークは、地元の卒業生、役員、教職員、日本サウンドスクエア協会員、金沢工大的学生あわせて16名が参加。兼六園の音風景、町並みの音を聴きながら市内を巡りました。北陸TOHO会では、富山、福井の卒業生も加わり24名で交流を深めました。県を越えて旧知の方も、初対面の方もすぐに打ち解け、素晴らしい会となりました。



TOHO会『夢応援』奨学生の紹介

今年度奨学生21名が決定しました！

書類審査と面接を経て、21名が今年度TOHO会奨学生に選ばれました。7月11日（土）、小河原会長より認定証が手渡され、「我的敵は是我」（自分の敵は自分である。己に勝つことが大事）という中国の成句を引用した激励の言葉が贈られました。奨学生には、上限30万円の奨学金が支給されます。



＜奨学生の声＞



★「奨学生に選ばれてとても嬉しいです。奨学金でカメラやレンズを購入し、ライブや、自然の景色を撮影して自分の表現の幅を広げていきたいと思います。」（プロモーション映像科2年）

★「この奨学金でボーカルスクールに通い、歌の勉強をする予定です。オーディションのために、もっと上達したいです。」（放送声優科2年）

★「奨学金で自分の視野を広げ、高めて行けるように頑張ります。」（放送声優科2年）

★「MAC PCを購入して、自宅で音楽やデザインの勉強をしたいと思います。卒業後は、感謝の気持ちを忘れず、TOHOの名を広げていきたいと思います。」（音響芸術科2年）

2014年度TOHO会活動レポート

■第9回韓国交流訪問

2014年9月13日（土）～16日（火）/ 韓国ソウル市
捺稀じゅん（運営委員・1990年放送演技科卒）

昨年に続きソウルの日本留学フェアに出席。ブースは順番待ちするほど盛況！韓国で活躍している卒業生にも手伝って頂きました。一人でも多くの方が我が母校で学んで頂きたいと思っています。2014 TOHKAI in KOREAでは、卒業生と先生方43名が参加。まさにTOHO会の主旨である「世代を超えた交流会」となりました。年に一度の韓国TOHO会を通して、今後共、笑顔が増える会でありますように！東放学園とTOHO会と一緒に盛り上げて行きましょう!!



■ホームカミングデー2014

2014年11月2日（日）・3日（月）/ 東放学園4校学園祭
TOHO会事務局

TOHO会役員、TOHO会奨学生、先生方のご協力で恒例のダーツゲームのお店を開きました。東放チャンネルや模擬店、趣向をこらしたイベントやパフォーマンスなど、学生たちのパワーに圧倒されながらも、楽しいホームカミングデーとなりました。2日間で集まった収益金71,600円は、全額日本赤十字社に寄付させて頂きました。



■第3回北海道TOHO会in札幌

2014年10月4日（土）/ 北海道札幌市・古箇帆来（コロボックル）
南 秀男（運営委員・1995年放送クリエイティブ科卒）

総勢21名が一堂に会し、大盛況のうちに幕を閉じた1次会、卒業生が勤務するお店に場所を移した2次会と深夜近くまで話しに花が咲きました。今回参加して感じたことは「結束力の強さ」。それぞれ業務内容は違っても、TOHO卒業生であるという「絆」が、初対面でも会った瞬間に昔馴染みの先輩後輩のように盛り上がりいました。参加者の「北海道は1つだから」という言葉が印象的でした。



■台湾TOHO会

2014年11月22日（土）/ 台湾台北市・玉喜飯店
服部伸太郎（副会長・1997年放送アナウンス科卒）

今回で3回目となる台湾交流訪問には、2006年～2013年の卒業生、台湾事務所、教職員、TOHO会役員、総勢21名が一堂に会し、盛大な会となりました。声優デビューした卒業生、CM制作現場で活躍している卒業生、起業してコスプレ撮影会社の社長になった卒業生、大手ゼネコンで通訳をしている卒業生など、年代や業種を超えた交流の場となり、美味しい台湾料理に舌鼓を打しながら、大変有意義な時間となりました。



東放学園キャンパスニュース

4月 グリーンガイダンス

5月 就職セミナー



20年以上続く新入生のための宿泊研修です。2年生のリーダーによるレクリエーションなどを通じて、初対面のクラスメートともすぐに打ち解けることが出来ます。

2年生を対象に、筆記試験、模擬面接、証明写真撮影サービスが行われます。模擬面接では、本番の試験に備え、先生方が面接官になり真剣なやりとりが行われます。



7月

東放学園
学校対抗大運動会



駒沢オリンピック総合公園内の体育館で、4校合同で開催されます。学校対抗リレー、大縄跳び、綱引き、○×クイズなどの競技で学校ごとの結束を深めます。今年はアナ学が優勝しました。

10月

スポーツ大会



東放学園4校が集まっての「運動会」とは違って、各校ごとにグラウンドや体育館で行われます。クラスや学科などでチームをつくり、競い合う秋の恒例行事です。



2月

アナ学卒業公演

2年間学んだ集大成の公演です。都内のホールを使用して、ゼミごとにシェイクスピアから現代劇まで様々なジャンルの舞台が上演されます。入場無料で一般にも公開しています。



6月

新歓コンサート



9月

海外研修



11月

学園祭

東放学園の先生から卒業生へのメッセージが届きました！

坂口 俊先生 東放学園専門学校・教務教育部



卒業生の皆さん、お元気ですか？音響で16年、お世話になりました、現在は杉並校舎で8年目を迎えております。今年も学園祭で校長先生とバンドで出演しますので、お時間ございましたら冷やかしがてら是非遊びに来て下さい♪

篠崎繁一先生 東放学園映画専門学校・教務教育部



今年はじめてTOHO会の担当になりました。これを機に担当している小説創作科（旧・デジ文）以外の卒業生とも関係を持てればと思っています。デジ文卒業生の皆さん、毎月卒業生勉強会を開催していますので、原稿を持って遊びに来てください！

和田一夫先生 東放学園音響専門学校・教務教育部



みなさんお久しぶりです。東放学園音響専門学校の和田です。音響は新宿研究所から清水橋校舎に移転し、スタジオや501教室などが渋谷校舎に移転し2年が経ちました。リニューアルされた実習室を見に遊びに来てください。音響職員一同いつでも待っています！

船場吉行先生 東京アナウンス学院・教務教育部



元気ですか？みなさんが通っていた頃と校舎もすっかり替わりましたが、卒アルを見れば昨日のことのように懐かしく思えます。たまには西新宿までいかがですか？近くに来るときはぜひ声をかけてください。校舎で待っています。

元気です！TOHO会 TOHO会会員インタビュー

質問内容 Q1：現在のお仕事や近況など Q2：学生時代の思い出 Q3：TOHO会の今後の活動への抱負など

岩井 亮（1978年アナウンス系卒）

- 1.私は去年3月に東放学園を定年退職し、今は日々平安に暮らしています。そうした中でも、自治会役員になるなど、進取な精神は忘れないでいます。卒業生、特に最後のクラスとして担当した、アナウンス本科・声優専科・DJリミックス科の皆さんお元気ですか。
- 2.なにせ昭和の話なので（苦笑）、私の在籍した、アナウンス本科・研究科の当時の先生方は、所作がきっちりしていたのが思い出されます。お世話になった、茂木先生は背筋がピンと伸びていました。
- 3.奨学金制度による金銭面の支援を一層充実させ、学生への手助けを願うものです。ところで、どちらで定年退職と訊かれて、東放学園の名前を出すと、大概の人が、良いイメージを抱いて話してくれます。これは嬉しいことです。



川村友香（旧姓:米屋）（2007年ダンスパフォーマンス科卒）

- 1.結婚を機に地元函館にてダンスインストラクターをさせていただいてます！！地元へ戻る前は東京でインストラクター＆振付などしていましたので、時々東京でワークショップをさせていただいてます。
- 2.卒業公演が1番の思い出です。振付や構成、音編集など色々と学び公演を作り上げお客様に見てもらい楽しんでもらうことの大切さを学びました！！仲間の大切さも^_^
- 3.これからもダンスに関わっていきたいので勉強していきつつ発信していくからいいなと思います！！私はナンバーを作ることが卒公以来好きになりました！



金泉直樹（1986年音響技術科卒）

- 1.2012年に株式会社クローバーを設立させ代表を務めています。主に日本テレビの連続ドラマの録音業務を軸として、番組制作技術音声を担当しています。ドラマ音声・筋30年、私も元気に現場へ出動しています。
- 2.当時私は球技クラブに所属していて、仲間達と練習したり、合宿したり、試合したり、応援したり…、一生懸命に遊んでいました。担任の山田弘先生から劇団の音響のバイトを紹介して頂き、芝居と音に目覚め、私の礎を築く事が出来たことに大変感謝しております。
- 3.これを機会に積極的に参加させて頂きたいと思っています。我が母校のTOHO会を支えてくださっている皆様に、厚く御礼申し上げます。



鶴川和也（2008年放送音響科卒）

- 1.現在、映像センターという会社でイベント映像・音響の仕事をしています。大型画面を駆使しつつ、アーティストのライブやプロジェクションマッピング、また大型セッティングなど多岐にわたる映像演出を手がけています。
- 2.サークル活動でラジオ番組を制作し、実際にコミュニティFMで放送させて頂いたので切磋琢磨しながらサークルメンバーと一緒に印象深いです。
- 3.同じ業界を目指す学生との交流、また現在業界で活動している方たちとの交流の場を設けて頂きたいです。職種を具体的に紹介できる場があればいいなと思います。



角橋 彩（2004年音響技術科卒）

- 1.私は現在、東京音響通信研究所に所属しTOKYO DOME CITY HALLの音響管理業務をしています。機材のメンテナンスやFOHやMONITORの卓周りのケア等が主な仕事です。様々なジャンルの現場に立ち会い、たくさんのエンジニアの音を聞けることが魅力だと感じています。
- 2.先輩たちと企画して行った molticuki 大会がとても印象に残っています。学校の近くの町会にお願いして杵と臼を借りたり地域の方々との交流もいい思い出です。またイベントを通して一生付き合える友人と出会えたことは私の財産になりました。
- 3.仕事を始めてからたくさんの東放卒業生の先輩方と仕事をさせて頂きました。これからも先輩方の背中を追いかけながら頑張る後輩の応援も出来たらと思っています。



菅沼由香里（2008年デジタル文芸科卒）

- 1.株式会社榎本事務所で書籍のDTPデザインを担当しています。また、2011年に作家デビューのチャンスをいただき、15年には2冊目の自著となる時代小説（『大奥女中は見た』）を富士見書房様より刊行しました。
- 2.DTPの授業のグループ制作が印象深いです。責任者を任せられましたが苦手意識の強い授業で、とにかく必死でした。今ではそのDTPデザインを仕事としており、どんな苦しい経験も無駄にはならないのだと思っています。
- 3.卒業後、学生時には関わりのなかった学科出身の方と一緒にお仕事をさせていただくことが増えました。今後も新たな出会いや仕事の機会を大切にし、私に協力できることがあれば、何でもチャレンジていきたいです！



皆さまからの近況報告

大学時代アナ学に通い、卒業後SEとしてメーカーに就職、定年後は団体に勤めています。「外郎売り」は今も毎日練習しています。先日、設立時の教材等を見つけTOHO会に寄贈しました。

小嶋 明（1972年アナウンス系卒・東京都）

卒業後、ツアーマネジャーとして就職しましたが、海外留学を機にフリーになりました。現在は主に浜崎あゆみのダンサー・マネジメントを行っており、フリーの良さを活かし、公私ともに充実させていきたいと思います。

竹澤麻里子（2002年音響芸術科卒・東京都）

卒業してからそろそろ10年近く経とうとしていますが、ずっとフリーランスでAPとして数々のTVドラマに携わってきました。何度も辞めると言ったか…（笑）今年は初めて映画にも携わります。一度まだ現役です。

小山杏里（2006年放送芸術科卒・東京都）

平成元年に、アカデミーオブビジネス専門学校的医療秘書科に入学しました。だいぶ年ももたち、今は学科がありませんが、皆さんの活躍を楽しみにしています。

窪田光恵（旧姓:齊藤）（1991年医療秘書科卒・新潟県）

2006年に女流短歌の登竜門「中城ふみ子賞」を受賞し、その後は歌人として活動しています。昨年は「短歌研究」に寄稿しました。筆名は小玉春歌です。今後も地道に活動するつもりです。

N.K（2003年放送演技科卒・東京都）

株式会社デジタルエッグ入社後、オンライン編集（flame）のアシスタントを3年やりました。現在、CMIはもちろん、webやデジタルサイネージ、PV、MV、番組からビデオコンテまで様々なコンテンツの映像制作に関わっています。

和田大佑（2008年デジタル映像研究科卒・東京都）

いまDテレだけではなくレギュラー番組に参加させていただいています。子ども番組のディレクターになることが中学時代からの夢でしたが、東放で勉強し子ども番組のADになれたおかげで、いまの天職（人形操演）に出会えました。今でも感謝しております。

山田はるか（2000年放送芸術科卒・東京都）

10年携わった報道とドキュメンタリーの撮影の仕事を、震災を契機に己の境遇を見直し、昨年より稼業の工場を引き継ぎ代表を務めています。型にのらわず「モノを作る」を仕事とし旋風を巻き起こしたいと思います。

大矢聰司（2004年放送技術科卒・神奈川県）

劇団青年座研究所を卒業後、現在は新劇系の劇団に所属しております。所属して間もなく、劇団内や外部でのいくつかの公演に関わることができました。これからもより多くの作品に関わる事ができるよう、努力を続けております。

K.N（2010年放送音優科卒・神奈川県）

TOHO会ウェブサイトのご案内



TOHO会のイベントや開催報告、卒業生の活動、キャンパスニュースなどを紹介しています。



<http://www.tohogakuen.com>

東放学園卒業アルバムギャラリー オープンしました！

これまでの東放学園のあゆみを、1982年(昭和57年)以降の卒業アルバムの写真を通して振り返るコーナーです。懐かしい写真を見つけていませんか？



TOHO会公式 Facebook、Twitterもぜひご覧ください！

TOHO会

facebook

www.facebook.com/tohokai



TOHO会

twitter

twitter.com/#!/TOHKAI



TOHO会メールマガジン **最新ニュースを配信！**

登録いただいた方全員に随時お送りします。TOHO会や、卒業生、東放学園グループの最新情報をいち早くお届けします。登録はPCまたはスマホからどうぞ。



卒業制作ダビングサービス

懐かしい作品をご自宅で！

東放学園専門学校が所蔵する膨大なライブラリーの中から、1974年度（昭和49年度）～2007年度（平成19年度）の卒業制作作品をダビングするサービスです。お申し込みはこちらからどうぞ。（ご自分が参加した作品に限らせて頂きます）



ずっと使える！

TOHO会のメールアドレス

【お好きなユーザーID】@tohogakuen.com のメールアドレスが無料で取得できます。引っ越しや転職してもずっとご利用いただける、便利なGoogle Appsのサービスです。ぜひご利用ください。



東放学園キャリアサポートセンターのご紹介

キャリアサポートセンターでは、業界各企業の求人情報やオーディション・コンテスト情報を幅広く収集し、在校生、卒業生、留学生の皆さんのキャリア支援を行っています。

就職・デビュー支援室

求人・オーディション情報の収集と提供、企業説明会や学内オーディション、在校生や卒業生の就職・デビュー相談を行っています。

卒業生支援室

TOHO会の活動を支援する事務局業務をはじめ、卒業生の進路相談、卒業生在職調査などをを通じて卒業生のネットワーク形成の支援を行っています。

留学生支援室

留学生が日本で有意義な学生生活を送れるようサポート。進路相談や帰国までに必要な法的手続きをするための支援、採用における諸手続きのアドバイスも行っています。

卒業後もキャリアアップ・デビューを応援します！

スマホやご自宅のパソコンから最新求人・オーディション情報入手する事ができます。キャリアサポートセンターウェブサイトよりID・パスワードを申請してご利用ください。

鶴田、吉田、佐藤、横川センター長、菊地、酒井、大越、古瀬、福田、青柳、北島



★[JIST]求人情報検索システム ★[STAR]オーディション・コンテスト情報検索システム



情報検索システム



業界各社、プロダクション等のオーディション・コンテスト情報を検索、閲覧することができます

私たちが
キャリアサポート
センタースタッフです！

ご求人・デビュー情報 **東放学園キャリアサポートセンター** TEL.03-5333-5851 FAX.03-5333-5096
のご提供・進路相談、
各種お問い合わせ

就職・デビュー支援室 卒業生支援室・TOHO会事務局 留学生支援室



●〒151-0071 東京都渋谷区本町3-40-6
東放学園清水橋校舎4階

●都営地下鉄大江戸線『西新宿五丁目駅』下車 A2出口 徒歩3分

●E-mail
就職・デビュー支援室………syusyoku@tohogakuen.ac.jp
debut@tohogakuen.ac.jp
留学生支援室………ryugaku@tohogakuen.ac.jp
卒業生支援室・TOHO会事務局………info@tohogakuen.com

【在学中に日本学生支援機構の奨学金貸与を受けていた方へ】 *2015年3月に卒業された方は、2015年10月より返還が始まります。
責任と自觉を持って行うようお願いします。奨学金の返還に関するご質問・ご相談は「奨学金返還相談センター」で受け付けています。日本学生支援機構モバイルサイト→

返還に関する相談窓口 日本学生支援機構 奨学金返還相談センター 電話：0570-666-301 月曜～金曜（土日祝日・年末年始を除く）

